

# 気胸 肺嚢胞切除術(右肺・左肺)を受けられる方

(ID: \_\_\_\_\_)

様

本人または家族の方: \_\_\_\_\_ (本人との続柄: \_\_\_\_\_)







主治医: \_\_\_\_\_ (印)

説明者: \_\_\_\_\_

説明日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

(病棟・病室: \_\_\_\_\_ 病棟・ \_\_\_\_\_ 号室)

病名		推定入院期間	約 _____ 日程度
症状		特別な栄養管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/>

	入院前	手術前日	手術日の朝	手術後当日	術後1~2日目	退院日	
達成目標	精神的・身体的に不安なく手術に臨むことができる			手術侵襲から順調に回復過程が進み、術後合併症を起こさず経過できる痛みのコントロールができる		不安なく、社会生活への復帰ができる	
治療処置薬剤	麻酔科医の診察があります。必要に応じて歯科受診があります。 	麻酔科医の説明があります。必要があれば手術側の脇毛を剃ります。 	麻酔科の指示で内服する場合があります。手術着に着替え、肺塞栓予防の靴下をはきます。 8時頃から点滴を始めます。	9時頃手術室に向かいます。手術中は胸腔ドレーン、心電図、点滴、尿の管、酸素、硬膜外チューブ(背中から持続的に痛み止めが入ります)などがついています。 痛みが強い時は痛み止めを使います。痛み止めは内服・坐薬・点滴・注射があります。遠慮なく言ってください。	状態を見ながら酸素吸入の終了します。手術翌日に胸腔ドレーン・尿の管を抜きます。硬膜外チューブは薬液がなくなり次第抜きます。適宜傷口の消毒があります。		
検査	採血、心電図、肺機能の検査があります。				適宜、採血・胸部レントゲンがあります。		
栄養管理	入院時に、医師・看護師・管理栄養士によって、栄養状態を評価し、必要に応じて入院栄養指導を行います。						
食事	食事ができます。	麻酔科より絶飲食の指示があります。	夕食後より食事開始予定となっています。 				
排泄	トイレに行けます。		尿の管が入っています。排便はベッド上となります。	手術翌日に尿の管を抜きます。その後はトイレに行けます。			
活動	院内は自由です。		ベッド上安静となります。介助のもと寝返りができます。	歩行可能です。 			
清潔	入浴可能です。		胸腔ドレーンと硬膜外チューブが抜けるまでは体を拭きます。	医師の許可があれば入浴できます。傷が濡れないよう保護しますので、看護師にお知らせください。 			
説明指導	入院・手術について説明します。	手術室の看護師から説明があります。	貴重品はご家族へ預けてください。	ご家族の方へ 手術中は6階デイルームかお部屋でお待ち下さい。手術後医師より手術の結果を説明します。	診断書・証明書の必要な方は早めに提出してください。		看護師より退院後の生活や次回受診の説明があります。